

令和5年労働災害発生状況公表

セイワ新聞

死傷者数は三年連続で増加

令和五年一月から十二月までの労働災害による死者数は前年比(19人減)と過去最少となりましたが、休業四日以上以上の死傷者数は前年比(約3千人増)と三年連続で増加しました。

業種別死者数

業種	令和5年	令和4年	対令和4年比較	
			増減数(人)	増減率(%)
全産業	755	774	-19	-2.5%
製造業	138	140	-2	-1.4%
建設業	223	281	-58	-20.6%
陸上貨物運送業	110	90	20	22.2%
林業	29	28	1	3.6%

事故の型別死者数

事故の型	令和5年	令和4年	対令和4年比較	
			増減数(人)	増減率(%)
墜落・転落	204	234	-30	-12.8%
交通事故(道路)	148	129	19	14.7%
はさまれ・巻き込まれ	108	115	-7	-6.1%
激突され	47	59	-12	-20.3%

業種別死傷者数

業種	令和5年	令和4年	対令和4年比較	
			増減数(人)	増減率(%)
全産業	135,371	132,355	3,016	2.3%
製造業	27,194	26,694	500	1.9%
建設業	14,414	14,539	-125	-0.9%
陸上貨物運送業	16,215	16,580	-365	-2.2%
小売業	16,174	16,414	-240	-1.5%
社会福祉施設	14,049	12,780	1,269	9.9%
飲食店	5,710	5,304	406	7.7%

事故型別死傷者数

事故の型	令和5年	令和4年	対令和4年比較	
			増減数(人)	増減率(%)
転倒	36,058	35,293	765	2.2%
動作の反動・無理な動作	22,053	20,879	1,174	5.6%
墜落・転落	20,758	20,620	138	0.7%
はさまれ・巻き込まれ	13,928	14,099	-171	-1.2%
切れ・こすれ	7,598	7,500	98	1.3%
交通事故(道路)	6,957	6,773	184	2.7%
激突	6,925	7,047	-122	-1.7%

建設業の労働災害発生状況

①死者数は、前年比約20%減少
 ②死傷者数は、前年比約1%減少
 ③事故の型別では、「墜落・転落」が最多で、全数に占める割合は死者数で約38%、死傷者数で約31%。

業種別の死者数では、土木工事業八十七人(前年比19%減)、建築工事業九十八人(前年比16%減)となった。業種別の死傷者数では、土木工事業が三千八百五十二人(前年比2%減)、建築工事業が七千五百十人(前年比1%減)となった。

事故の型別では、依然として死者数、死傷者数ともに「墜落・転落」が最多で、全数に占める割合は死者数で38%、死傷者数で31%となった。死者数では、「飛来・落下」が増加、死傷者数では、熱中症が含まれる「高温・低湿物との接触」が増加した。

対策

①「墜落・転落」による労働災害を防止するため、令和6年4月に全面施行された一側足場の使用範囲の明確化や足場の点検者の氏名の義務化等を内容とする改正労働安全衛生規則を含め、墜落・転落災害防止に係る労働安全衛生規則の遵守の徹底。

②令和5年12月に改正した「手すり先行工法等に関するガイドライン」、本年3月に策定した「木造家屋等低層住宅工事墜落住宅工事墜落防止標準マニュアル」等に基づく取組の適切な実施を図る。

③フルハーネス型墜落制止用器具の適切な使用の徹底を図る。

市政だよりの北九州

北九州

北九州市の道路 普段、何気なく利用している道路は、街や地域をつくり、人の移動はもちろん、モノや情報をスムーズに交流させる重要な役割を担っています。多種多様な役割を持つ北九州市の道路を紹介いたします。

整備中!

戸畑枝光線

戸畑区と八幡東区を結ぶ全長約4.4kmの自動車専用道路です。完成によって北九州市高速度道路が環状線になることで、利便性の向上だけでなく、災害時の物資などの緊急輸送道路としても機能することが期待されます。



▲戸畑駅北口付近

北九州市の道路の長さ

市内には国道・県道・市道合わせて2万715路線あります。そのうち、市が管理している道路は2万702路線で、総延長は4322kmです。これは、北九州市からマレーシアまでの距離に相当します!



歩行者に配慮した道路

市内には歩行者の安全を守るため、「スムーズ横断歩道」が整備されている場所があります。

ここでは、車道より横断歩道が高くなっているため、自動車の速度が抑えられるとともに、歩道と横断歩道の段差が小さくなり、歩行者や車いすでの通行がスムーズになります。



▲下管根駅北口駅前広場

整備中!

国道3号黒崎バイパス

八幡東区と八幡西区を結ぶ全長約5.8kmの自動車専用道路です。国道3号の渋滞解消、地域産業の振興などの役割を担っています。

国内最大級のクレーン!

春の町ランプの架設には国内最大級のクローラークレーン(3000トン級クレーン)が使われました。

豪雨からまちを守る雨水貯留管が完成しました

小倉部心部において、平成25・30年に記録的な大雨により浸水被害が多発しました。北九州市では、その対策として約10年の歳月をかけて「昭和町雨水貯留管」の整備を進め、今年の梅雨入り前に完成しました。

雨水貯留管とは大雨の際、下水道管の能力を超えた雨水を一時的に貯めることができる施設で、浸水被害を軽減することができます。

昭和町雨水貯留管は、白銀公園から香春口北交差点までの地下に整備されており、総延長1.5km、内径3mの大きさで、約9500トン(25mプール約26杯分)の水を貯めることができます。



昭和町雨水貯留管を動画で紹介しています

上下水道局下水道整備課 ☎582-2482

市長からのメッセージ

道路は、人やモノ、文化や情報運ぶ場所であり、この街のカタチをつくっています。北九州市の歴史を築いてこられた先人たちの想いが詰まった道路を、未来を創っていく子や孫の世代への想いを込めて、しっかりと維持管理し、整備していくことが大切です。

今後も、多くの市民の皆さまのお力とご理解をいただきながら、市民生活を支え、安心を守り、賑わいや潤いをもたらしてくれる道路を未来に引き継いでまいります。

北九州市長 武内 和久



我が社も微力では御座いますが携わらせていただきました

道路として形に残り、思いは次世代に繋がり、快適な暮らしの一部として貢献できて、うれしい限りです

エコ事業所通信

賢く省エネして電気代を削減しましょう

連日暑い日が続きます。夏は冷房を使うので特に電気代が上がります。あまりお金をかけず賢い運用改善で省エネしましょう

●共通の省エネ

- ・冷房の風向きは水平か上向きに。冷たい空気は下にさがるので、部屋全体が涼しくなる
- ・冷やしすぎに注意し、無理のない範囲で室内温度を上げる。温度設定を下げるより、扇風機やサーキュレーターを利用しましょう
- ・日中の日射を遮るために、ブラインド、カーテン、遮熱フィルム、すだれなどを活用する
- ・室外機周辺の障害物を取り除くとともに、直射日光が当たらないようにする
- ・温水洗浄便座は可能な範囲で保温、温水の機能を停止

●オフィスの省エネ

- ・長時間席を離れるときはOA機器の電源を切るか、スタンバイモードにする
- ・ディスプレイの明るさを下げ、不要時は消灯する

地域貢献活動



発見！福岡のおいしい幸せ

ふくおか地産地消応援ファミリーだより 2024年7月号

「福岡の八女茶」水出し茶を楽しみましょう！

八女茶を手軽に楽しめる水出し茶の美味しい淹れ方をご紹介します。

茶葉の量は、水1リットルに対し、煎茶・玉露のどちらも10～20gをお好みで準備します。ボトルに、茶葉、冷水（軟水）の順で入れ、冷蔵庫に1晩置きます。冷蔵庫から取り出し、優しく混ぜたのち、茶葉の水分を絞って完成です。ティーバッグを使うとより手軽に楽しめます。

暑い夏には、冷たい「福岡の八女茶」水出し茶がおすすめです！



福岡なしの新品種

「玉水(ぎょくすい)」を食べよう！

福岡県のないは、6月末～10月までの間、様々な品種が出荷されます。現在出荷されているのはハウス栽培の「幸水(こうすい)」で、シャキシャキとした食感とさわやかな甘みが特長です。また、福岡県オリジナル品種「玉水(ぎょくすい)」もまもなく旬の時期を迎えます。「玉水」は、令和4年から販売を開始した新品種で、糖度が高いことが特長です。まだ出荷量は少ないですが、8月上旬まで出荷を予定しています。店頭で見かけた際にはぜひお買い求めください。※写真は「玉水」です。



セイワ新聞



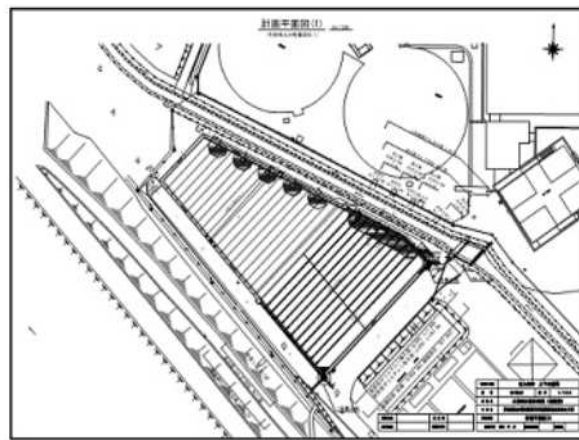
セイワ受注現場

「伊佐座取水場引野系天日乾燥他長寿命化工事」着工



施工内容

伊佐座取水場No.1天日乾燥床の古い排水工を撤去し、新設の排水層の施工を行う。それに伴い、水路、配管の新設を行うものである。



日付 2024年 8月 1日

発行所 本社 北九州市八幡西区 本城一丁目12-27 TEL 093-693-2017 FAX 093-693-2016

熱中症予防のための情報・資料

厚生労働省

熱中症とは、高温多湿な環境に長時間いることで、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。熱中症について

正しい知識を身に付け、体調の変化に気を付けるとともに周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

熱中症を防ぎましょう

熱中症を防ぐためには、それぞれの場所に応じた対策をとることが重要です。

- ① 暑さを避ける、身を守る
 - ② からだの蓄熱をさげるために
 - ③ こまめに水分を補給する
- ・通気性の良い、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- ・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

室内でも、屋外でも、どの渴きを感じなくてもこまめに水分・スポーツドリンクなどを補給する

特に注意したい方々

子供は体温の調節能力が十分に発達していないので、気を配る必要があります。

熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能がからだの調整機能も低下しているため、注意が必要です。

無事故・無災害で今回も頑張りますよ☆

担当 M・Tより

非常に気温が高くなっている為、毎日暑い環境の中で、大変な状況だと思えます。無理をせず(目先に囚われず)、適度な休憩と水分補給に気をつけて頑張ってください。配布されたネッククーラー、冷却シート、塩分チャージタフレット等をうまく利用し、熱中症にならないよう気を付けましょう。

「健康第一」ですよ～ 応援してま～す

今号の注目の人

入社5年目R・M(22歳) インタビュー☆

仕事について

Q.今おこなっている仕事内容は？

A.盛土撤去と伐採・伐木

Q.一番大変に感じることは？

A.暑い!!!

Q.楽しいと感じることは？

A.やり終えた時の達成感と色々な業種の人と話せる事

プライベートの過ごし方

Q.休みの日の過ごし方は？

A.飲む or 寝る or ゴルフ

Q.今夢中になっていること

A.ゴルフかな～♪

Q.花火・プール・海に行く予定ある？

A.花火は行きました♪海には行きますBBQが楽しみです

その他のいろいろ

Q.休憩時間の過ごし方は？

A.喫煙所で談笑

Q.飲み会で良く行く店とかある？

A.山なので、近くに店がありません(笑)

Q.ゆっくりできる場所はある？

A.現場事務所です

Q.購読者の皆様へ一言

A.暑さに負けず頑張りましたよ

